授業科目	人間関係とコミュニケーション					実務家教員担当科目	○
単位	1	履修	選択	開講年次	1	開講時期	前期
担当教員	杉浦　絹子、山田　恵						
授業概要	助産実践に活かすための人間関係とコミュニケーションに関する知識、方法、技術について、最新のトピックスも含めて学修する。						
授業形態	講義・演習			授業方法	グループワーク　ディスカッション		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	1．助産実践に活かすための人間関係およびコミュニケーションに関する基礎的知識を修得する。 2．助産実践に活かすためのコミュニケーション技術や態度を修得する。
理想的レベル	1，2について積極的に発問し、深い理解を示す発言ができる。

評価方法・評価割合		
評価方法	評価割合（数値）	備考
試験		
小テスト		
レポート		
発表（口頭、プレゼンテーション）	50%	
レポート外の提出物		
その他	50%	授業への積極的な参加姿勢。ミニッツペーパー。

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	MI11302J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
復習：講義で提示された課題について考察する	4

授業計画	
第 1 回	テーマ：キャリア理論　（杉浦絹子） ・計画的偶然性理論 ・キャリアアンカー理論
第 2 回	テーマ：人間関係構築のための技術Ⅰ　山田恵） 1．人間関係とコミュニケーション 2．助産における基礎看護力の必要性

第 3 回	テーマ：人間関係構築のための技術Ⅱ　（山田恵） 相談技術 １．カウンセリング ２．アサーティブネスとアサーション ３．ネゴシエーション
第 4 回	テーマ：人間関係構築のための技術Ⅲ　（山田恵） ・積極的傾聴法
第 5 回	テーマ：人間関係構築のための技術Ⅳ　（山田恵） ・積極的傾聴法を用いた実践演習
第 6 回	テーマ：対話とは　（杉浦絹子） ・会話との違い ・シンパシーからエンパシー（共感）へ
第 7 回	テーマ：人間関係とコミュニケーション（中島俊介）
第 8 回	テーマ：行動変容を促す理論（杉浦絹子） ・ナッジ理論
第 9 回	
第 10 回	
第 11 回	
第 12 回	
第 13 回	
第 14 回	
第 15 回	
テキスト	助産学講座 5　助産診断技術学Ⅰ　我部山キヨ子他編
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業時提示します。

課題に対するフィードバックの方法	ミニッツペーパーに書かれた質問等には、次の授業の冒頭で回答し、クラスで共有します。
学生へのメッセージ・コメント	助産師という専門職を志す学生として将来を考えるときに役立つ理論、およびケア提供者として対象者との関係性構築、行動変容のアプローチ等ケア提供に必要な知識と技術、および感情労働者ともいわれる看護・助産の実践家として自身のこころの健康を保つうえで役立つ知識について学修します。